

# きらりん

社会福祉法人 きらりの森

活動状況報告

53号 2015年1月23日発行

〒790-0913 松山市畑寺4丁目8番7号

kirari-mori@nifty.com

明けましておめでとうございます 今年もどうぞよろしく願いいたします

## 就労移行支援事業

# 就職が決まりました！！

1月から、高島屋内紀伊國屋書店で就職が決まりました。作業内容は、本を店頭に並べる準備としての包装やふろく包み、返品伝票の fax 等の軽作業をしています。



「就労継続支援 B 型から、  
就労移行支援へステップアップして体力や働く  
自信をつけて、初めて一般就労を実現することができました。  
夢が叶いました。働くことは、しんどいときもありますが、  
焦らずコツコツ頑張っていきたいと思います。」

(40歳 男性)

就職してからもしばらく、きらりの森からスタッフが様子を見に行ったり職場の方と話をしたり、またきらりの森で様子を聞いたりとサポートして、安心して続けていけるよう応援します。



# 新年会を行いました♪



就労移行では年に2回、現在利用中のメンバー、就職したOB、スタッフで集まり、新年会や慰労会を行っています。いつも頑張っている皆での慰労会でもあり、同窓会でもあります。また、就職してからの飲み会のお付き合いや、夜に外出する非日常の体験、就職しているOBから仕事の話の聞ける機会でもあります。

就職して働いている方も、就職に向けて頑張っている方も20名程度が集まり、飲んで食べて、楽しいひと時を過ごしました。OBの話の聞き、一緒に働く仲間との共通する目標について語り、気持ちの励みになったようです。

「明日からも、頑張るぞー！！」「おー！！」

# 12月30日 忘年会

みんなで餅つきをしました。餅つきをしたことがない人が多く、最初初めての餅つきに戸惑っていましたが、徐々に慣れてくると、餅をつく人、指示を出す人、皆が大盛り上がり。また、お餅を丸める作業も初めての方が多く、最初は恐る恐るでしたが、コツを掴むと短時間できれいに丸められるようになりました！ もちろんあんこも入っています。



おもちつきの後は、お楽しみのお昼ご飯。おでんと年越しそばを頂きました。事業に関係なく役割分担し、普段とは違うメンバーが厨房からカフェへ顔を出し、「ハイお待ち！」とそばを出している様は、まるで違う店のようでした。

一緒に活動した仲間と机を囲んで食べる食事はとても楽しく、会話も弾みました。それからもちろん皆でついたお餅も！ お腹一杯といつつも、つきたてのお餅はやっぱり別腹。「お店で売ってるのよりも美味しい！」と絶賛でした。

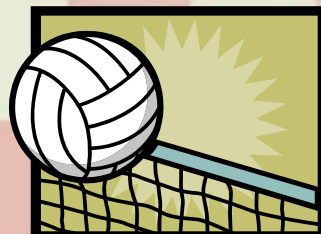


# 年末年始は事業を超えて！

土日祝日も開所しているきらりの森にとって、全ての事業が休み、というのはこの年末年始だけ。自分は休みでも、誰かがいつも営業や委託作業、今年からはまいぴーすも毎日活動をしています。そんなきらりの森にとって、1週間という休日は長く、なんだか寂しいものです。そこで、仕事や活動ではなく、“皆が集まって楽しく過ごそう”、そして休みボケや昼夜逆転を予防しつつ、ついでにちょっと心配なことも済ませてしまえるよう、忘年会と新年会を開きました。希望者が来て、それぞれが楽しく過ごせればと、軽い集まりのつもりで企画しましたが、どちらも20人以上の参加で、賑やかな宴となりました。

## 12月4日 バレーボール大会

第9回愛媛県障害者スポーツ大会（精神障害者バレーボール競技）中予地区大会に出場しました。生活訓練、就労継続B型、就労移行のメンバーと一緒にチームを組みました。チーム名は



「きらりん」。気になる結果は・・・残念ながら県大会出場ならず。でも、毎週のように練習を積み、この日に体調を合わせ、みんなで協力して試合に臨むことができました。お互いに声を掛け合い、バレーを通して交流を深めることができたと思います。また、これからの練習もますます頑張っていきたいと思います！

## 12月23日 ほっとねっと松山クリスマス会

ほっとねっと松山主催のクリスマス会に参加しました。松山市内の事業所やデイケアで案内を見て集まった参加者は20名以上！ 皆で料理をしたり、ケーキをデコレーションしたり、知らない人がたくさんのはずの集まりでしたが、活動やゲームを通して打ち解け、楽しく充実した1日でした。いつもと違う仲間との出会いは少し刺激的ですが、ワクワクもして、可能性が広がる感じがします。また来年、ここで会いましょう。



# 1月2日 新年会

新年会は「鍋を囲んでワイワイ♪」という予定で、それにお正月なので、海鮮丼を作りました。普段は厨房に入らないメンバーもスタッフも、慣れない包丁で野菜を切ったり、慌たしく鍋を沸かしたり。スタッフも含め、30人分の鍋って！ 6個の鍋を満たすのに悪戦苦闘しました。皆で協力しながらの料理作りは楽しく、笑い声もたくさん聞こえました。鍋はキムチ鍋と寄せ鍋の2種類で、キムチはあまり好きじゃないというメンバーさんも、実際に食べてみると美味しかったと笑顔で食べられました。鍋の締めは忘年会でついたお餅でした。皆お腹一杯といつつも、お餅もしっかりと頂きました。

その後、皆で片付けをしてから近くの繁多寺に初詣に行きました。今年をどんな年にしたいか、1人1人真剣にお願いしてきました。その後は集まった皆でカルタ、花札、UNOなどのゲームに盛り上がりました。一人ではできないゲームも多人数で遊ぶととても盛り上がり、楽しい時間となりました。



普段なかなかゆっくり話せないメンバーさんや、関わりの少ない多事業のメンバーとも交流もでき、楽しい時間を過ごすことができました。



まいぴーす（生活訓練事業）

## 味自慢！ お好み焼き屋開店

お休みのカフェダイニングブティバをお借りして、お好み焼きを作りました。自分たちの分はもちろん、スタッフにもふるまいました。下ごしらえや接客、片付けまで、それぞれが自分のできることを行いました。てんやわんやのお好み焼き屋さんでしたが、みんなで作ったお好み焼きはおいしかったです。スタッフの方々にも「おいしい！」といただいき、うれしくなりました。「お好み焼き屋をしたい」「カフェでお運びをしたい」「喜んでほしい」という目標をちょっとだけ叶えられた時間でした。



## 就労継続支援事業（B型）

くりすますのからあげがとてもおいしかった。

ケーキがおいしかった。

いちごが高かった。

そんなに甘くなく生クリームの味がよかったです

苺とその他のもりつけがよかったです。

初めてなので良かったです。

クリスマスケーキを車に積み込んで配達した。

病院に配達に行きました。

ありがとうございますと笑顔でいってもらえた。

役に立ててよかったです又機会があればしたいと思います。

遠い場所で障害施設や介護施設でケーキをとうしてしてもらうことができた。

クリスマスケーキをとりいらしたお客様に受け渡した忙しかった

クリスマスチキンを持ち帰りした

おいしいクリスマスケーキだった。

クリームがたっぷり。

クリスマスチキンケーキがおいしかった。

楽しかった、忙しかった。

美味しく出来上がったので良かったです。

弁当作りと喫茶の調理をしました、忙しかったです。

ケーキ作りをしたがケーキの外側の生地を包むのと、セロハンを止めるのが難しかったです。

マカロンを張り付けてフィルムを張ったりケーキに苺やサンタさんや

チョコレートのせたりスポンジにぬったりしました。

数が多く大変だったけどケーキをこわさなくて良かったです。

生チョコが遅れて注文したスタッフさんにめいわくをかけた。

また注文したいです。

ケーキの仕上げをしました、とても慎重に作業しました

手先の器用さが要求され、デリケートな人でないとできない感じがしました

ケーキ用のBOXをフル回転で作りました、やりがいがあったよかったです。

去年に引き続き、今年もクリスマスケーキの受注、販売をしました。2回目とはいえ、今回は注文数も増えて、メンバーが担う作業も増え、さらにクリスマスチキンも販売。慌たたくも一丸となって任務を努めました。少々の失敗があり、ご迷惑をおかけした皆様には大変申し訳ございません。しかしなんとか予約数を無事完売し、忘年会の特別注文弁当も作り、メの忘年会は焼肉しゃぶしゃぶ！「肉を食おう！」を合言葉に頑張ったこの2ヶ月。メンバーに感想を聞きました。

「おいしかった」と聞いて、ちゃんとメンバーの口にも入ったのだな、と安心。そして、「おいしい」と自慢できる商品を扱っている誇り。皆さんの「また」は、来年も忙しくても頑張ろうということですね。就職して卒業しないかぎり、来年は力を合わせて、ノーミスでもっと注文受けましょう！

すごい数のケーキを作ったので、その奮闘ぶりをお伝えしたいのですが、担当者は写真など取る余裕がなくて・・・。来年は他事業の方に頼っておきます。

## <きらりの森 苦情報告>

平成26年11月・12月の受け付け件数		1件	平成26年度の苦情累計	8件
平成26年 11月26日	【相談・就労継続 B】ケア会議の進め方で、利用者の緊張や不安への配慮が足りず、動揺を招いたこと、また必要な食事サービスの提供について安易な方法を提示していないかと、本人からの訴えを聞いた関係機関からの指摘を受けた。	ケア会議の場面で、本人のペースや心情を尊重する、丁寧な進行ができなかったことについて、本人へ謝罪。また、参加した関係機関スタッフへも謝罪を行った。また、食事サービスについては、再度調整し、毎食が困らないよう調整した。今後はケア会議前には事前準備を行い、利用者の特性に配慮した声かけや提案を行い、表面的な議論とならないよう配慮する。		